

# 広報いが市

12

2004.12.1  
No.2

## 十色Arts展

島ヶ原小・中学校 (11/6~7)



# 就任のあいさつ

## 伊賀市長 今岡睦之

この度の市長選挙におきまして、市民の皆様方をはじめ各方面からの力強いご支援により、当選の栄に浴し、初代伊賀市長として市政を担わせていただくことになりました。

改めて、職責の重大さを認識するとともに、お寄せいただきました期待に応えるがため、職員ともども額に汗し、「自然と共生する健康で安全快適な伊賀市づくり」に邁進していく考えであります。

そのために、先ず、次の3点について早急に取り組みます。

一つ目として、早期に行政内での一体性の確立を図ります。

合併までの1年半、市民生活に混乱を来たさなために、旧市町村間で事務事業の調整を行なってきました。しかし、合併後1カ月ということでは、職員間での垣根が取り払われているか、また、本庁と支所間の意思疎通が十分図られているかなど、行政内部での検証を行ない、一体性を早期に確立します。

二つ目に、住民自治協議会の早期の立ち上げへの支援を行ないます。

それぞれの地域が育んできた自然、歴史、文化が輝き、個性的な地域社会を創造し継承するため設立されるのが、伊賀市の根幹を成す住民自治協議会でありま

す。市域内で37地域を予定しておりますが、まだ設立

されていない地域もありませんので、本年度中に全て立ち上げていただけるよう、行政として支援を行なっていくきます。

三つ目として、市民の皆様へ行政からのマニフェストを示します。

私が選挙で公約といたしました政策を行政からのマニフェストとして総合計画に反映させます。ここには、事業にかかる費用、財源、時期なども可能な限り明記します。新市建設計画との整合性を図り、審議会などの意見を踏まえ、来年の夏頃には、市民の皆様にお示しできるものと考えております。

昨今の国内情勢は景気回復の兆しが感じられるとはいえ、混沌とした状況にあり、地方自治体を取り巻く状況も国が進める三位一体改革などにより、大変厳しい時代であるといえます。

我が伊賀市も例外ではありませんが、自己決定、自己責任のもとに、その行財政基盤の強化を図りつつ、市の将来像である「ひとが輝く、地域が輝く」住み良さが実感できる自立と共生のまちづくりの創造に向け、危機管理体制の確立、少子高齢化への対策、産業・文化の振興、教育の充実などに鋭意取り組んでまいりますので、市民の皆様の一層のご指導とご協力を切にお願い申し上げます。



三つ目として、市民の皆様へ行政からのマニフェストを示します。

私が選挙で公約といたしました政策を行政からのマニフェストとして総合計画に反映させます。ここには、事業にかかる費用、財源、時期なども可能な限り明記します。新市建設計画との整合性を図り、審議会などの意見を踏まえ、来年の夏頃には、市民の皆様にお示しできるものと考えております。

昨今の国内情勢は景気回復の兆しが感じられるとはいえ、混沌とした状況にあり、地方自治体を取り巻く状況も国が進める三位一体改革などにより、大変厳しい

時代であるといえます。

我が伊賀市も例外ではありませんが、自己決定、自己責任のもとに、その行財政基盤の強化を図りつつ、市の将来像である「ひとが輝く、地域が輝く」住み良さが実感できる自立と共生のまちづくりの創造に向け、危機管理体制の確立、少子高齢化への対策、産業・文化の振興、教育の充実などに鋭意取り組んでまいりますので、市民の皆様の一層のご指導とご協力を切にお願い申し上げます。



今岡市長初登庁（11月22日）

## ■伊賀市長選挙各投票所別投票率

投票区	投票所	投票率	投票区	投票所	投票率
上野第 1	崇広中学校多目的教室	51.00%	島ヶ原第 1	正月堂客殿	75.04%
上野第 2	伊賀市中央公民館	33.76%	島ヶ原第 2	町クラブ	65.13%
上野第 3	車坂町集議所	47.19%	島ヶ原第 3	川南公民館	65.95%
上野第 4	農人町集議所	44.25%	島ヶ原第 4	中矢クラブ	72.28%
上野第 5	上野東小学校体育館	36.26%	阿山第 1	川合公民館	62.61%
上野第 6	緑ヶ丘中学校体育館	40.66%	阿山第 2	波敷野公民館	69.85%
上野第 7	みどり第 2 保育園	35.56%	阿山第 3	石川集落センター	70.03%
上野第 8	上野南部地区市民センター	49.81%	阿山第 4	あやま保育所	55.98%
上野第 9	上野西部地区市民センター	53.97%	阿山第 5	鞆田地区いきいきセンター	64.55%
上野第 10	ふたば幼稚園	49.36%	阿山第 6	ともだ保育所	55.39%
上野第 11	愛宕町集議所	49.94%	阿山第 7	玉滝内保高齢者活動センター	62.84%
上野第 12	新居地区市民センター	57.25%	阿山第 8	槇山多目的集会施設	57.30%
上野第 13	東高倉公民館	47.10%	阿山第 9	丸柱山村活性化支援センター	59.22%
上野第 14	久米地区市民センター	39.53%	阿山第 10	音羽生活改善センター	91.67%
上野第 15	八幡町教育集会所	26.53%	阿山第 11	阿山ハイツ多目的集会施設	40.95%
上野第 16	三田地区市民センター	47.41%	大山田第 1	大山田支所	63.85%
上野第 17	花之木地区市民センター	47.61%	大山田第 2	山田北農事研修センター	58.82%
上野第 18	長田地区市民センター	50.13%	大山田第 3	炊村集落センター	66.95%
上野第 19	小田地区市民センター	39.77%	大山田第 4	大沢小規模集会所	32.27%
上野第 20	府中地区市民センター	49.11%	大山田第 5	真泥集落センター	62.16%
上野第 21	佐那具町コミュニティセンター	48.07%	大山田第 6	生活改善センター	72.50%
上野第 22	猪田地区市民センター	45.44%	大山田第 7	奥馬野集会所	67.17%
上野第 23	友生地区市民センター	50.28%	大山田第 8	坂下公民館	91.46%
上野第 24	蓮池公民館	60.00%	大山田第 9	須原小規模集会所	68.75%
上野第 25	中瀬小学校体育館	39.03%	大山田第 10	猿野公民館	61.29%
上野第 26	花垣地区市民センター	57.09%	大山田第 11	平松構造改善センター	56.62%
上野第 27	大滝福祉会館	58.77%	青山第 1	青山公民館	40.15%
上野第 28	白樫公民館	44.96%	青山第 2	別府集議所	51.16%
上野第 29	治田総合庁舎	57.73%	青山第 3	青山羽根生活改善センター	51.10%
上野第 30	依那古地区市民センター	46.17%	青山第 4	上津コミュニティセンター	54.66%
上野第 31	依那古第 2 保育所	55.66%	青山第 5	上津地区市民センター	57.56%
上野第 32	比自岐地区市民センター	69.23%	青山第 6	妙楽地生活改善センター	65.17%
上野第 33	諏訪地区市民センター	78.58%	青山第 7	博要介護予防センター	72.80%
上野第 34	神戸地区市民センター	59.89%	青山第 8	上高尾生活改善センター	66.87%
上野第 35	比土公民館	45.40%	青山第 9	原池集議所	59.35%
上野第 36	きじが台集会所	37.42%	青山第 10	青山文化センター	62.50%
上野第 37	古山地区市民センター	58.49%	青山第 11	川上集会所	69.33%
上野第 38	ゆめぼりすセンター	30.56%	青山第 12	霧生農民研修センター	66.86%
伊賀第 1	新堂公民館	61.51%	青山第 13	腰山コミュニティセンター	69.88%
伊賀第 2	小林集議所	50.78%	青山第 14	諸木公民館	85.71%
伊賀第 3	下町区コミュニティセンター	63.33%	青山第 15	福川公民館	88.24%
伊賀第 4	柘植町老人憩いの家	42.07%	青山第 16	奥鹿野公民館	88.46%
伊賀第 5	中柘植集落センター	55.97%	青山第 17	古田集議所	72.09%
伊賀第 6	上村多目的集会施設	79.39%	青山第 18	青山中学校体育館	29.42%
伊賀第 7	小杉区高齢者等活性化センター	75.94%	青山第 19	桐ヶ丘多目的集会施設	28.05%
伊賀第 8	下柘植かがやきの郷	59.22%			
伊賀第 9	愛田公民館	64.74%			
伊賀第 10	山畑農事集会所	75.05%			
伊賀第 11	希望ヶ丘生きがいセンター	32.40%			
伊賀第 12	川東多目的集会所	63.22%			
伊賀第 13	川西公民館	61.10%			
伊賀第 14	西之澤農事集会所	64.75%			
伊賀第 15	柏野公民館	76.14%			
伊賀第 16	御代多目的集会所	78.08%			

## ■伊賀市長選挙開票結果

当 今岡睦之 (無新) 29,484票  
森永勝二 (共新) 9,360票

11月14日に告示された伊賀市長選挙は、11月21日、市内99カ所の投票所で投票が行われました。当日有権者数は80,028人、投票者数は39,390人で投票率は49.22%でした。

# 「人権」について考えよう



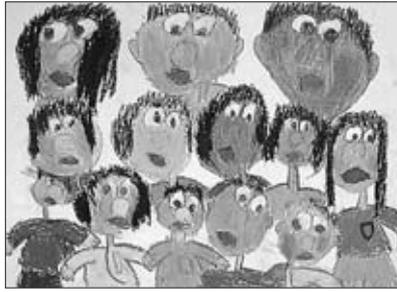
船見 京平 (河合小1年)



東 昂平 (大山田東小1年)



松田 咲穂 (玉滝小6年)



吉川 明日香 (大山田西小2年)



山岡 朱 (崇広中3年)



吉田 早希 (大山田中1年)



小早川 大 (阿山中3年)



東 優弥 (大山田中3年)



太田 智子 (柘植中3年)



磯島 舞 (阿山中3年)

我が国では、昭和23年12月10日に、第3回国際連合総会において「世界人権宣言」が採択されたのを記念して毎年12月4日から10日までの1週間を人権週間と定め、全国的に人権啓発に関する各種事業が行われています。伊賀市においても、市民の皆さんに憲法に定められた基本的人権をより大切に、「人権」についての認識を深め、考えていただくことを目的として各種啓発事業を実施します。その一環として、市内の小学生と中学生の皆さんが書いた人権尊重の大切さを訴えた優れた「ポスター」と「人権作文」を掲載します。(敬称略)

## 「みんなが教えてくれたこと」



中江 唯奈 久米小6年

私は五年生の時、地区学に興味を持ちはじめました。きっかけは「いじめ」について話し合ったことでした。自分の考えを言ったり、相手の意見を聞いたりするのが楽しく、地区学は自分の思ったことを言えるところだと思えるようになりました。

六年生になって、梅澤さんという地域の先輩から昔の地区学について話を聞かせてもらいました。私は、地区学が地域の人たちに大切にされ、支えられてきたことを感じました。だけど、話の中には、何を伝えてくれようとしたのか、はっきりと分からないところもありました。家に帰ると、母が「地区学どうだったの。」とたずねてきました。いつもの母だったけれど、なんとなく雰囲気や真剣な感じがして大事な話なのかなと思えました。

「梅澤さんが言いたかったことは、八幡を差別する人がいるということだと思うよ。」と、母は部落差別のことを話してくれました。「なんで八幡を差別する人がいるの。」とたずねると

「それははっきり分からへん。たまたまそこに生まれただけやねんで。八幡の人に差別を受ける理由はないよ。そういう差別をなくすために地区学はあんねんで。地区学でしっかり勉強してな。」と母は教えてくれました。私は泣きそうになりました。その時は分かりませんが、今、思うと、びっくりしたこともあるし、多分、そんな差別をなくしたかったからだと思います。「中学校へ行っても、八幡に住んでいるって胸をはって言っていき。」母は続けて話してくれました。

次の日、友だちに母から教えてもらったことを伝えました。あとから知ったことですが、母は八幡に対する差別を知ること、私と八幡以外に住む友だちとの関係がうまくいかなくなるのではないかと少し心配もしていたようです。私はそんなことも知らず、友だちと話をしました。今まで一緒に人権の勉強をしてきたし、八幡を差別する人がいるということも伝えても、自分たちの関係が変わることはないと思いきっていました。友だちに話をしたら、少しびびりしていたけど、

「地区学っていい。八幡で地区学をしているから意味があると思う。話し合えるし、お互いの気持ち分かる。」と話してくれました。私は友だちも八幡のことを大事に思ってくれているのを感じて、とてもうれしかったし、友だちに話をしよかったです。思いました。

母は「NPO人権ネットワークやはた」というところで働いています。それまでは母の仕事についてよく知らなかったのですが、聞いてみると、人権が大切にされるまちづくりのために活動しているそうです。また、時々母は「親の会」に夜でかけていくことがありました。私は学級懇談会のようなものだろうと思っていました。母にたずねると、

「子どもたちに差別について相談や質問をされた時にしっかりと答えられるようになりたいって、親同士で勉強をしているんだよ。」と答えてくれました。私は母のこんな思いを全然知りませんでした。先日、「親子の会」に誘われました。友だちの家の人もたくさん来ていて、みんなで部落差別について話をしました。友だちのお母さんやお父さんは、「地区学でしっかり勉強して欲しい。」

「間があるよ。」  
「どんな差別もしない人になってほしい。」  
と私たちにメッセージをくれました。母はその場で私を含めたみんなに語ってくれました。

「私も胸をはってほしい。」  
私の身近なところに、こんなにも差別をなくそうとしている人たちがいることに気づきました。そして、自分ひとりじゃないということをも感じました。部落差別について知るまでは、自分の住んでいる町のことを好きだとか、きらいだとか意識したことがなかったけれど、私は八幡の町が好きだという気持ちに気づきました。私は、差別をなくそうとがんばっている人たちがたくさんいる八幡の町が好きです。  
私は地区学に行って本当によかったと思います。差別はされるものでも、するものでもなくて、差別という言葉自体をなくさなければならぬと考えています。しっかりと前を向いて、ちがうことがうとと言える人になりたいです。

## 「ヒューマンライツに参加して」



葛原 裕樹 桃青中3年

僕は今、校内ヒューマンライツに参加しています。この活動は、月に一度、校内の生徒たちが自由に参加して、人権のことや、日頃の思いや悩み、不思議に思っていること、部落問題をなくしていくためにどうしたらよいか、などについて話し合う場のことです。

僕は、中一のころ、この活動があるのを知った時、全く興味がありませんでした。「そんなの参加したってつまらないだろうし、部活やっている方がずっと楽しいわ。」そのころの僕はそう思っていました。それからしばらくして、僕は友達に「ヒューマンライツに参加しやへん。」と誘われました。僕はびっくりしました。中二でヒューマンライツに参加している子なんていないと思っていたから

と言いました。僕は他にも来ている子がいるのにも驚いたけど、やはり興味がわかなかったので断りました。

二年の三期期になって、再び先生や友達に誘われたので軽い気持ちで参加してみることにしました。部屋には、十人以上いて、一年生から三年生までいました。しばらく話は続き、一年生の女子が発言しました。

「私のクラスでは、差別が起こっています。私はおかしいと思ってる、その女の子たちに、『やめといたろさ。』と言ったけど、その子たちは『○○ちゃんはその味の味方になる気なん。』と私まで差別的な目で見てきました。私はおかしいと思いましたが、でも、差別された子に『あんたのせいで私まで差別された。』と言ってもだめだから、私は一人でその女の子達におかしいと言いつつ、今も思っています。何を言われても、おかしいことはおかしいと言おうとがんばっています。」

僕は、この女の子が言い終わった後、拍手をしました。とても感動しました。一人でがんばろうとしているその女の子がすごいと思いました。

僕のヒューマンライツに対する気持ちがこの女の子の気持ちを聞いたことで百八十度変わりました。その後、その女の子は同じ気持ちでいた友達と一緒に注意をしたら少し差別的発言がされなくなりました。

僕はそれから毎回ヒューマンライツに参加することにしました。二回目に行った時も緊張はしたけど、他の子が言った意見に対して僕の思ったことが言えました。僕の意見を分かってもらえるか少し心配だったけど、三年生の人に「ああ、そうやな。」と同感してくれる子がいて、とても安心しました。それから三年生が卒業して、僕たちが次からヒューマンライツを進めていくことになりました。三年生で転校した子や、ヒューマンライツに来なくなった子もいて、三年生が四人のときもあつたけど、友達に声かけしたり、生徒会長の人も来たりして、今は三年生が七人参加しています。不安なこともありませんでした。僕たちで話を進めていけるのか、新一年生でヒューマンライツに参加する子はいらぬだろうか、などです。しかし、司会もたついたり

もしましたが、先生に助けられながらもか実施することができました。そして、昼食時に放送で意義や目的を説明しながら全校生徒に参加を呼びかけたりもしました。最初の時は一年生が一人、二回目は二人参加してくれるようになりしました。このままもつと参加してくれる子が増えればいいなと思っています。僕は、これまでも差別なんてなくならないと思ってきました。しかし、一人の女の子の努力で差別が少しなくなったことが分かり、僕は差別をなくすには努力が必要なんだと実感しました。そして仲間を作ることも一つなんだと思います。僕は、これから卒業するまでヒューマンライツに参加しようと思っています。そして、真剣に差別や人権について話し合う仲間を増やしていきたいです。

### 【問い合わせ】

人権政策課

☎ 22・9631

# 行政だより「ウィークリー伊賀市」をご覧ください！



## ※主な放送内容

- ① 行政だより「ウィークリー伊賀市」は、市からのお知らせやできごと、特にお知らせしたい情報を放送
- ② 文字放送は、より早く行政情報をお知らせするために繰り返し文字で放映
- ③ 伊賀市議会定例会の生中継と再放送
- ④ 地方選挙の開票速報
- ⑤ 災害の警報告知(文字表示)

ケーブルテレビは、地域のニュースや身近な話題などを放送することによって市民相互のコミュニケーションの充実を図るほか、市の広報を行うなど公共性の高い地域密着型のメディアです。

そこで、行政だより「ウィークリー伊賀市」では、市の広報番組を、30分の映像番組で朝7時から夜12時まで繰り返し放送し、毎週月曜日に内容を更新します。

そして、12月6日からは文字放送でも情報をお届けする予定です。

これらの放送は、旧上野市と旧阿山郡の方は、17チャンネル、もしくは、ケーブルテレビ加入時の、設定チャンネルで、旧青山町の方は、20チャンネルでご覧いただけます。

## ※市民の「わ」

市民の皆さんと公募により選ばれた市民スタッフで作る放送コーナーが、市民の「わ」です。

行政に対して、日々抱えている疑問点や知りたいこと等を本庁広聴情報課までお寄せください。

お寄せいただいたご質問等について、市民スタッフが調

査をし、行政だより「ウィークリー伊賀市」でお伝えします。ただし、放送時間が限られているため、すべてのご意見にお答えできない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

## 【問い合わせ】

本庁広聴情報課

☎ 22・9636

FAX 22・9617

E-mail: kouchou@city.iga.lg.jp

## ケーブルテレビ 維持管理費軽減制度

ケーブルテレビによる行政情報および防災情報の効果的な提供と情報格差の是正を行うことを目的に、維持管理費の軽減制度をご利用いただけます。

## ▼維持管理費の軽減

ケーブルテレビ線(伝送路)の維持管理を継続していく費用の一部として、ご負担いただく年間6000円の維持管理費を免除し、伊賀市がケ

ブルテレビ放送事業者へそのケーブルテレビ維持管理費を支払います。

左表の要件に該当する世帯は、各支所地域振興課(室)で申請を受け付けますので、ご申請ください。ただし、旧青山町の方は、多視聴加入をされている世帯が対象です。なお、軽減制度は申請いただいた翌月分からの適用になります。

## 【問い合わせ】

上野支所地域振興課

☎ 22・9699

伊賀支所地域振興課

☎ 45・9113

島ヶ原支所地域振興室

☎ 59・2094

阿山支所地域振興課

☎ 43・0318

大山田支所地域振興課

☎ 47・1156

青山支所地域振興課

☎ 52・3224

	要件	申請に必要な書類
1	身体障害者手帳1級または2級の交付を受けた方が同居する世帯	家族全員の住民票 身体障害者手帳の写し
2	知的障害者(児)で療育手帳Aの交付を受けた方が同居する世帯	家族全員の住民票 療育手帳の写し
3	65歳以上の方のみの世帯で住民税所得割非課税世帯	家族全員の住民票
4	伊賀市福祉医療費の助成に関する条例に規定する1人親家庭等の児童と同居している世帯で、かつ住民税所得割非課税世帯	福祉医療費受給資格証の写し
5	生活保護世帯	受給者証明書

# 叙勲・褒章 受章 おめでとうございます

長年にわたり社会に貢献された方に授与される「秋の叙勲」に市内から2人が、警察官、自衛官など著しく危険性の高い業務に精励した方に授与される「危険業務従事者叙勲」に市内から4人が選ばれました。

また、公益に尽くした方に授与される「藍綬褒章」に市内から1人が選ばれました。  
栄えあるご受章、おめでとうございます。

## ■秋の叙勲受章者

### 【旭日双光章】

(地方自治功労)

田増 治雄さん  
(島ヶ原・72歳)

元島ヶ原村議会議員

### 【瑞宝単光章】

(裁判所業務功労)

筒井 孝雄さん  
(島ヶ原・69歳)

元裁判所技官

## ■危険業務従事者叙勲受章者

### 【瑞宝単光章】

(警察功労)

大久保喜一さん  
(島ヶ原・77歳)

元大阪府警部

### 【瑞宝単光章】

(消防功労)

小松 正幸さん  
(朝日ヶ丘・65歳)

元大阪市消防司令

## ■秋の褒章受章者

### 【藍綬褒章】

(自衛隊協力功績)

奥矢 義一さん  
(安場・73歳)

現自衛官募集相談員

### 【瑞宝単光章】

(防衛功労)

山田 六郎さん  
(桐ヶ丘・61歳)

元3等陸尉

### 【瑞宝単光章】

(防衛功労)

三浦 忠之さん  
(桐ヶ丘・61歳)

元3等陸尉

## 聴診器 市民病院だより



## 装い新たな病棟で より良い療養環境と看護を目指して

平成16年11月から伊賀市立上野総合市民病院に名称変更となった当院は、昭和53年に丸之内から四十九町に移転して26年間の年月が流れ、施設・設備は老朽化が目立ってきております。伊賀市への合併に伴ない、まず病院新築を計画していたのですが、財政的に無理ということで、病棟改築の検討が積み重ねられ約4カ月間の改築工事を経て、10月1日伊賀市になる直前の9月21日に、本館3階病棟がリニューアルいたしました。

今回、私は病棟改築の一端を担わせていただくことになり、その経過とともに新たな病棟をご紹介します。

3階病棟は、整形外科・小児科・婦人科の診療科を有していますが、整形外科疾患が病棟のほとんどを占めています。就労中の事故や交通事故等による緊急入院や手術患者様も多く、その治療・看護の充実のため、今まで3階病棟になかった集中治療室（ICU）を設置いたしました。また、整形外科の患者様の多くは手や足のギプス等、固定により車椅子移動を余儀なくされ、日常生活が制限されていますので、特に、入浴、排泄、



洗面等に支障を来すことが予想されます。そこで、療養環境の充実を図るため、病棟全体をバリアフリーに、また、病室のドアをスライドドアに替え、車椅子で移動の患者様に余裕をもって使用していただける車椅子対応トイレや洗面所の高さ、スペース、センサー付き蛇口などの工夫をしております。

病室、病棟全体は、壁の塗り替えや壁紙を張り替え、パステルカラーで明るく、落ち着いた雰囲気醸し出すように、また、照明は、規定の照度より少し明るくし、特に廊下は間接照明を取り入れ柔らかい光を浴び新しい病棟と言った様相を呈しております。

こうして装いを新たにした病棟で、私たち看護師が目指していきますことは、伊賀市の皆様が気持ちよく、そして、安心して入院生活を過ごしていただけますように、当院の看護理念でもあります療養環境を整え、専門職業人として日々研鑽し、地域に根ざした看護を実践していくことであると考えます。

3階病棟 看護師長 小川由紀



谷本副議長



中森議長

## 第1回伊賀市議会（臨時会） 初代議長に中森利秋氏 副議長に谷本 渉氏

伊賀市発足後、初めての議会となる第1回伊賀市議会（臨時会）が11月11日、市議会議員78人が出席し、県上野庁舎7階の大会議室で開かれました。垂井正市長職務執行者のあいさつに続き、正副議長選挙が行われ、投票の結果、議長に中森利秋氏が、副議長に谷本渉氏が選出されました。

このあと、4つの常任委員会委員や議会運営委員の選任が行われ、伊賀市役所の位置を定める条例など290件の条例の専決処分や平成16年度一般会計暫定予算などが承認されました。



### ■伊賀市消防団が全国大会で入賞

11月8日に横浜国際総合競技場で開催された「第19回全国消防操法大会」に伊賀市消防団（中森伸正団長、団員1,510人）が三重県代表として出場し、みごと入賞を果たしました。入賞は県勢として実に14年ぶり。

大会に出場したのは、青山方面隊（旧青山町消防団）の6人。7月に鈴鹿市で開催された「三重県消防操法大会」では青山町消防団として優勝し、全国大会の切符を手にして以来、8月上旬から連日訓練を行っていました。

大会を終え、指揮者の結城義則さん「大きな大会に出させてもらって良かった。今までに（青山消防署の）教官に教わったことが出せた。満足感もあり、入賞もできたし、いい思い出になる」と、これまでの連日の練習などを振り返り語ってくれました。



なお、出場選手は次の皆さんでした。  
（敬称略）



指揮者	結城 義則（青山方面隊第3分団、高尾）
1番員	竹中 泰知（同 第1分団、阿保）
2番員	中 裕介（同 第2分団、妙楽地）
3番員	廣 正敏（同 第3分団、種生）
吸管補助員	石橋 拓郎（同 第2分団、伊勢路）
補欠員	上村 佳史（同 第3分団、高尾）

## 滝山溪谷紅葉まつり

11月3日、山畑にある白藤滝周辺で滝山溪谷紅葉まつりが行われました。

このまつりは、多くの人に滝山溪谷に色づく美しい紅葉を楽しんでもらうとともに、地域住民の親睦を図ろうと、伊賀町観光協会が主催し、毎年開催しています。

会場には、壬生野地区まちづくり協議会により、焼きそばやおにぎり、豚汁などの振る舞いや地元産品などの販売ブースが設けられ、たくさんの人で賑わっていました。

また、会場には「草の実」と「紅葉」を兼題に投句箱が置かれ、訪れた人は、滝山溪谷の景色と滝のとどろく音を聞きながら、俳句を詠んでいました。

この日、会場は多くの人々が訪れ、色づきはじめた紅葉と紅葉まつりを楽しんでいました。



## 「十色Arts展」

11月6日と7日の2日間にわたり、島ヶ原小・中学校の新校舎で「十色Arts展」が開催されました。

これは、島ヶ原地区在住または出身の熟年から若手の作家11人による作品展で、芭蕉翁生誕360年記念事業の一環として、作家たちの交流や地域内外への発信を目的に行われました。

会場には、約150点の作品が並べられ、作家の個性あふれる作品に、訪れた人の中には思わず触れてみる人もいて、思い思いに観賞していました。

また、会場では、作家たちの指導によるアートひとくち体験が行われ、地域特産の土を使った伊賀焼の成形体験「陶芸のロクロまわし」や絵の具をガラスに塗り、自分だけの色と形を表現したガラス絵「アートプレート」が体験できました。



## ふるさと美術文化展覧会

11月13日から15日までの3日間、阿保の青山ホールで、第39回ふるさと美術文化展覧会が開催されました。

会場には、地区住民や老人クラブ、公民館講座を受講されている人達246人の出展作品である絵画や、書道、写真、工芸、生活工芸、生け花など355点が展示されました。

この展覧会は、毎年行われており、青山地区の美術文化の祭典として、住民の創作意欲を高めるとともに、美術に対する理解を一層深め、地域の美術水準向上に寄与することを目的に開催されています。

期間中、500人を越える人が会場を訪れ、さまざまな作品に見入っていました。



# ますかどTopics



## 上野地区市民文化祭

11月6日から11月27日までの土・日曜日と祝日に「2004上野地区市民文化祭」が開催されました。この市民文化祭は文化サークルの発表の場として、平成元年から始められ、今年で16回目を迎えました。

伊賀市文化会館では舞台表現部門として、大正琴や吟剣詩舞道、太鼓、ジャズダンス、日舞、長唄、民謡などの発表が部門ごとに行われ、参加者は日頃の練習の成果を存分に発揮していました。

また、11月20日から23日には、上野ふれあいプラザで展示部門の美術展が開催され、絵画、書、写真などの力作が多数展示されました。

## こどもちゃれんじ教室

11月13日に阿山B&G海洋センターでこどもちゃれんじ教室「竹でくるくる、バウムクーヘン」が開催されました。

こどもちゃれんじ教室は、教育委員会阿山分室が主催する公民館教室で、小学生を対象として4月に会員を募集し、月1~2回の教室が開かれています。今回で10回目となる教室では阿山地区の48人の小学生が参加し、野外でバウムクーヘンづくりを体験しました。

コンクリートブロックの窯を使って、あらかじめ作っておいた生地（卵・小麦粉・砂糖・バターを混ぜたもの）を竹にかけて、二人一組になって回し、生地がなくなるまでかけると、何層ものバウムクーヘンができあがりました。

みんなで力をあわせて焼き上げたバウムクーヘンの味はとても美味しく、お土産に持って帰る子どもたちもいたようです。



## 人権フェスティバル

11月11日から12月10日までの「差別をなくす強化月間」にちなみ、11月19日、大山田農村環境改善センターで「第11回人権フェスティバル」が行われました。

第1部では、1427点の応募の中から選ばれた人権に関する標語、作文、ポスター、絵の各部門ごとに優秀作品4点と優良作品6点が選ばれ、受賞者の表彰式が行われました。そのあと、作文（優秀作品）の朗読が行われ、一人ひとりの人権に関する熱い思いに会場からは大きな拍手が送られました。

第2部では、日本で生まれ育ち朝鮮半島の血を引く自らを「コリアンジャパニーズ」と呼ぶ新井栄一さんによるトーク&ライブが行われました。



# 民生・児童委員が決まりました

## お気軽にご相談ください

厚生労働大臣の委嘱を受け、被保護者や要保護者の方々の相談や指導、福祉関係の業務に対する協力などをしていただく民生委員児童委員及び児童福祉に関する事項を専門的に担当していただく主任児童委員の改選がこのほど行われ、3年間（平成16年12月1日から平成19年11月30日まで）にわたってお世話いただく新しい委員の皆さんが決まりました。

なお、新委員の皆さんは次のとおりです。敬称を略し、担当地区（自治会名） 委員名（住所、担当地区と同じ場合は省略）の順に記載しました。

### ■上野支所関係

#### 《東部》

▼上野車坂町 佐賀増子、服部孝繁、本庄秋弘 ▼上野田端町 安屋宣子、藤田キヨ ▼上野伊予町 横尾芳郎 ▼上野寺町 中野美智子 ▼上野新町 上野鍛冶町 上野片原町 廣岡常義（上野新町） ▼上野玄蕃町 花本公子 ▼上野赤坂町 田山啓子 ▼上野農人町 城下征生 ▼北平野 高橋邦子（平野樋之口） ▼城北 南出百子（平野清水） ▼緑ヶ丘東町 中島克良、鷹森由紀子 ▼緑ヶ丘中町 平井つゆ子、玉淵優子、桑名美智子 ▼緑ヶ丘本町 奥 正子、寺山範茂 ▼緑ヶ丘西町 服部晴江、米井俊祐 ▼緑ヶ丘南町 森本美奈子、加藤信子、辻井久枝、増田ヒサ子、中川政子

#### 《西部》

▼上野向島町 上野西大手町 上野幸坂町 森藤歌代子（上野西大手町）、谷圭子（小田町） ▼東丸之内 福森節子（平野見能）、中山隆義（上野丸之内） ▼西丸之内 谷本晴美（上野丸之内）、相楽和世（上野丸之内） ▼上野東町 上野中町 上野西町 上野小玉町 神戸安男（上野西町） ▼上野魚町 上野相生町 上野紺屋町 上野三之西町 福岡壽子（上野紺屋町） ▼上野福居町 上野徳居町 辻村忠男（上野徳居町）

#### 《南部》

▼上野茅町 和田誠巳 ▼上野池町 杉森由紀子 ▼上野恵美須町 野村秀子 ▼上野桑町 増地 豊、伊藤 功、北村和子、今西三郎 ▼上野東日南町 上野西日南町 増井 萌（上野東日南町） ▼上野愛宕

町 木橋 滯、松末暢代、池澤 孝 ▼上野鉄砲町 中平園子 ▼上野万町 上田晴宣 ▼東忍町 中村 修（上野忍町） ▼西忍町 服部喜隆（上野忍町）、原 貞男（上野忍町）

#### 《久米》

▼木興町 井ノ岡毅 ▼八幡町 山崎忠秋、松岡千代子（久米町）、高見晋一（久米町）、御崎恵美子、松島嘉昭、松本萬亀代（木興町）、東平和己、清水理紀（久米町） ▼久米町 守田町 岸森恒男（久米町） ▼四十九町 陽光台 川瀬弘子（守田町） ▼四十九町 問屋町 増田 博（四十九町） ▼四十九町 水口博恭 中川英子

#### 《小田》

▼小田町 保田信治、福井絃子、石山淑子、中森あつ子、鳩岡恵美子（平野北谷）

#### 《花之木》

▼法花 七本木 中森之博（法花） ▼大内 藤岡久明（長田）

#### 《長田》

▼朝屋 百田 市場 西山登志子（朝屋） ▼木根団地 中原幸二（長田） ▼平尾 寺内 木根 三軒家 上野ニユータウン 北寺清子（長田）

#### 《新居》

▼東高倉 山出榮子、奥本万千子 ▼西高倉 須田 幸、日根野正美代 ▼西山 豊住敏子 ▼岩倉 三浦直美、西村八洲子

#### 《中瀬》

▼西明寺 西田達志 ▼南西明寺 杉澤秀子（西明寺） ▼下荒木 若林昭一（荒木） ▼上荒木 荒木ヶ丘 西村智恵子（荒木） ▼荒木団地 大鳥信男（荒木） ▼寺田 岡田とみ子 ▼南寺田 伊藤雄子（寺田） ▼高畑 羽根 秋森 桂（高畑）

#### 《友生》

▼喰代 高山 蓮池 高木一宣（蓮池） ▼上友生 向芝 界外 澤 俊雄（上友生） ▼中友生 下友生 緑ヶ丘南ニユータウン 小澤孝子（下友生） ▼生疏里 福井健二

#### 《ゆめが丘》

▼ゆめが丘 西田勝利、川東

#### 芳夫

#### 《三田》

▼大谷 東三田（住宅） 宮本勝巳（大谷） ▼東三田 西三田 安福寺 福森俊雄（三田） ▼高砂 野間 市田正真（野間）

#### 《諏訪》

▼諏訪 長谷川文夫、花本喜久子

#### 《府中》

▼服部町 印代 東構京子（服部町） ▼服部団地 辻井眞理子（服部町） ▼一之宮 千歳 福永政博（千歳） ▼ハイツ芭蕉 成富眞澄（千歳） ▼佐那具町 城本隆子、鶴田憲一 ▼外山 坂之下 東条 西条 高森章平（外山） ▼土橋 山神 稲田千賀子（山神）

#### 《猪田》

▼大東 西出 松島照夫（猪田） ▼猪田ハイツ 笠部 山出 岡本敦子（笠部） ▼上野センターランド 山出団地 西森幸子（山出） ▼田中 上之庄 上之庄団地 山本久夫（上之庄）

#### 《古山》

▼古山界外 菖蒲池 森永弘昌（菖蒲池） ▼蔵縄手 鍛冶屋 東谷 向井 滋（鍛冶屋） ▼安場 湯屋谷 村手宏子

#### 《安場》

《花垣》

▼子野 中居常量▼白樫 大井貞夫▼治田 南 正祝▼大滝・桂 山岡和代(桂)

《依那古》

▼依那具(城ヶ丘) 福澤正志(依那具)▼依那具(城ヶ丘)・市部 大木二郎(市部)

▼沖・才良 樽井やすへ(才良)▼下郡 藪岸幸子▼下郡・下郡南・上郡 森寺 石田正樹(下郡)

《比自岐》

▼比自岐 田中りつ子▼摺見・岡波 壽 昭義(摺見)

《神戸》

▼上神戸 藤森生子▼下神戸 研川 東本 馨(下神戸)▼上林・古郡 福森克己(上林)▼比土 中村恵宣▼朝日ヶ丘町 黒田博英▼きじが台 青木利次(上神戸)、江川 茂(上神戸)

《主任児童委員》

▼東部 早瀬福子(上野農人町)、木谷京子(西明寺)▼西部 堤 順子(上野三之西町)、森岡佑子(上野徳居町)▼南部 小丸晶子(上野桑町)、川瀬恵子(上野恵美須町)▼久米 上西佳代子(木興町)、大知健一(守田町)▼城西 佐々木恵子(西高倉)、中井悦子(法花)▼し

らさぎ 西口妙子(西明寺)、須川弘子(ゆめが丘)▼北部 天野京子(大谷)、松壽ひろみ(千歳)▼成和 高田美恵子(白樫)、山岡ひさみ(山出)▼丸山 川崎富美子(上神戸)、岩城達美(上郡)

■伊賀支所関係

《民生委員》

▼岡鼻 山本紘實(柘植)▼小林 新 輝美(柘植)▼上町 山本佳子(柘植)▼下町 岡森邦彦(柘植)▼倉部 柘植みへ(柘植)▼山出 藤井明和(柘植)▼前川 鈴木克美(柘植)▼野村 増田麗子(柘植)▼谷田武禧 上村 中西まさ子▼小杉 松本史子(柘植)青葉台 松村典子(柘植)▼愛田 杉岡嘉重子▼南出 亀井一重(下柘植)▼中出 土田的(下柘植)▼上市場 高島洋治(下柘植)▼物堂 藤澤しげ子(楯岡)▼楯岡 前川光利▼新堂 中原克己▼御代 永原美紗緒(下柘植)▼柏野 谷村昭夫▼西之澤 澤村眞子▼川西 佐藤常夫▼川東 増田正臣▼山畑 藤森光儀▼春日丘 細野 恵(山畑)▼希望ヶ丘西 柏木清雄▼希望ヶ丘東 殿尾美智子▼川西 青葉台 西田久仁子(川西)

《主任児童委員》

▼坪 洋子(岡鼻)、亀山玲子(新堂)、中森律子(山畑)

■鳥ヶ原支所関係

《民生委員》

▼大道区 花本浅美▼奥村区 水口喜代子▼中村区 國崎廣美▼町区 吉川完示、町浦康子▼山菅区 西山佳儀▼川南区 森下泰晴、川下笏子▼中矢区 松永喜榮子▼不見上区 井上満紀

《主任児童委員》

▼松永治子、町井公子

■阿山支所関係

《民生委員》

▼石川 松本ゆき▼千貝 宮田二郎▼馬田 船見兼次▼田中 小林正儀▼馬場 箱林允子▼川合 山岡信子▼円徳院 恒岡詔子▼大江 小端尋子(川合)▼波敷野 境井とよ子▼阿山ハイツ 和田晴男▼東山タウン 本田基久(川合)▼上友田 栗原和子▼東湯舟 堀田さよ子▼西湯舟 勝谷榮子▼中友田 中出 尚▼下友田 城 純子▼湯舟 小倉美喜子▼城出 大森美津子(玉滝)▼川上 徳村洋子(玉滝)▼里出 岡崎長生(玉滝)▼鈴鹿 城島たみ(玉滝)▼中之村 服部里美(玉滝)▼界外 川波美喜子(玉滝)

(玉滝)▼山生田 杉尾千代子(玉滝)▼内保 服部次夫

▼横山川北 秋田堅太郎(横山)▼横山川南 秋元保子(横山)▼丸柱北 橋本 齋(丸柱)▼丸柱南 宮本美津子(丸柱)▼音羽 橋本良子

《主任児童委員》

▼山崎萬里子(川合)、和田泰子(下友田)、尾崎ひとみ(玉滝)

■大山田支所関係

《民生委員》

▼千戸 福川眞津輝▼真泥 西 陽子▼畑村 中森 忍▼炊村 西口秀美▼甲野 澤村ヨリ子▼鳳凰寺 吉森一枝▼中村 岡島和子▼出後 田中恭子▼富岡 西尾敏雄▼中島 中尾慶子(平田)▼平田 渡邊紀久子▼大沢 真藤とし枝(千戸)▼川北 吉岡滋▼広瀬 松山あけみ▼奥馬野 杉本榮子▼中馬野 永井ミエ▼坂下 福持正一▼上阿波 森井律子▼子延 川瀬登(上阿波)▼平松 東出勲(上阿波)▼猿野 小林豊美▼富永 西 成美▼須原 山川昭吾(下阿波)▼下阿波 稲森八千子

《主任児童委員》

▼大森さえ子(猿野)、村田雅子(千戸)

■青山支所関係

《民生委員》

▼阿保(東部) 塚本太刀男、辻本久幸、吉田登代子▼阿保(西部) 西 清、吉住邦男、池田まつ子▼弥生 村上香里(阿保)▼青山羽根 中森繁美▼別府 山本久美子▼岡田 福岡清政▼寺脇 恒川旭徳▼柏尾 藪本定雄▼奥鹿野 藤永昌彦▼桐ヶ丘一丁目 長谷節子▼桐ヶ丘二丁目 吉川美也子▼桐ヶ丘三丁目 中原之子▼桐ヶ丘四丁目 杉本榮子▼桐ヶ丘五丁目 鈴木康弘▼桐ヶ丘六丁目 渡辺隆之▼桐ヶ丘七丁目 佐藤幸子▼桐ヶ丘八丁目 藤田建代▼伊勢路 欠田長平▼下川原 西山みさ子▼北山 山本桂子▼勝地 中井和子▼妙楽地 岩島義孝▼瀧 浦山幸江▼種生 小竹節子▼下高尾 結城久美子(高尾)▼上高尾 新加津子(高尾)▼老川 杉森良子▼川上 花岡喜清▼霧生 栢垣妙子、澤田典子▼腰山 岩上善一▼諸木 福川 積子(諸木)

《主任児童委員》

▼松本初美(阿保)、上山ひとみ(桐ヶ丘)

# お知らせ INFORMATION



伊賀市役所  
Iga City Office

## 今月の納税

- ▶上野地区  
固定資産・都市計画税(4期)  
国民健康保険税(7期)
- ▶伊賀地区  
固定資産税(3期)  
国民健康保険税(9期)
- ▶島ヶ原地区  
市税等(8期・12月分)
- ▶阿山地区  
固定資産税(3期)
- ▶大山田地区  
固定資産税(3期)  
国民健康保険税(8期)
- ▶青山地区  
固定資産税(4期)  
国民健康保険税(9期)

### 納期限

12月27日(月)

## 住民票等各種証明書交付 および届出について

次の業務はすべての支所で取り扱っています。どうぞ、ご利用ください。

- ▶住民票・戸籍謄本・印鑑登録証明書など各種証明書の交付
- ▶出生届・死亡届・婚姻届などの戸籍に関する届出
- ▶転入・転居・転出など住所に関する届出
- ▶外国人登録に関する届出
- ▶印鑑登録に関する届出



### 【問い合わせ】

各支所生活環境課戸籍住民係

## 上野歴史民俗資料館 第2回企画展講演会

教育委員会文化財室

### 【とき】

12月18日(土) 午後2時～

### 【ところ】

上野歴史民俗資料館

2階 企画展示室

### 【講師・演題】

▼「伊賀まちかど博物館

錦絵館 野がけ」主宰

米井淳文さん

『錦絵の魅力「野がけ」

コレクションより』

▼「伊山文庫」主宰

岡本 栄さん

『伊山文庫 集めて

見えるもの』

### 【参加費等】

参加費は無料ですが、入館料として、大人200円、高校・大学生150円、小・中

学生1000円が必要で、駐車場がありませんので、公共交通機関をご利用ください。

### 【問い合わせ】

教育委員会文化財室

☎22・9681

## 12月3日～9日は

### 「障害者週間」です

上野支所健康福祉課

障害者基本法に規定の12月9日の「障害者の日」が、本年6月の改正で12月3日から9日までの「障害者週間」となりました。

この「障害者週間」とは、障害がある人々に対するバリアを取り除き、障害者の社会参加を推進していくために理解と認識を深めるための1週間となります。

障害がある人たちの社会参

加は、まわりの人の理解と認識があつて実現するもので、地域住民の心づかいや思いやりが住みよいまちづくりにつながります。

「障害者週間」の意義をみんなで考え、誰もが豊かで安心して暮らせる地域づくりを一緒に考えましょう。

■12月9日(木)にパネル展や相談を実施します。

### 【とき】12月9日(木)

午前9時～午後4時

### 【ところ】

オータワ ジョイシティ上野店 1階フロア

### 【内容】

パネル展、障害相談、授産品の展示・即売

### 【問い合わせ】

上野支所健康福祉課  
高齢障害福祉係

☎22・9656

## ポリスコーナー 上野警察署だより

### 街頭犯罪の被害予防と 交通事故防止



年末は、買い物客を狙ったひったくりや車上荒らしなどの街頭犯罪が増えるほか、交通事故も多発します。また、上野警察署管内では、空き巣など泥棒に入られる被害が多く発生しています。新しい年を楽しく迎えるために、外出時には、次のことに気をつけましょう。



①ちょっとした外出でも確実に戸締りをして、ご近所に声かけて。不審者を見かけたら注意して、警察に通報してください。

②駐車した車に貴重品を置かない。車から離れる時は、必ず鍵をかけましょう。

③忘年会等飲酒の機会も増えます。「飲んだら乗るな、飲むなら乗るな」を徹底してください。

上野警察署では、新年も市民の皆様が安全で安心して暮らせるまちづくりを目指して活動していきます。より一層のご支援とご協力をお願いいたします。

### 年末の交通安全県民運動

12月11日～20日

#### 重点目標

- 高齢者の交通事故防止
- 飲酒運転の追放

上野警察署 ☎21・0110

## スキー教室

### 参加者募集!

教育委員会上野分室

大山田B&G海洋センター

レベルに合わせた指導を行いますので、どうぞお気軽にご参加ください。

#### 【とき】

12月24日(金)

午後8時30分集合

26日(日)

午後7時頃帰着

#### 【ところ】

ひるがの高原スキー場  
(岐阜県)

#### 【講師】

全日本スキー連盟

公認指導員

#### 【対象者】

市内在住および在勤・在学の方(小学生以上)

※小学生は原則として、保護者同伴。

#### 【定員】

80人

#### 【参加費】

1人 18000円

#### 【その他】

食事は、到着日の朝食と夕食、翌日の朝食がついています。その他は自己負担になります。



#### 【申し込み・問い合わせ】

12月3日(金)～14日(火)の間

に、ハガキ・FAX・Eメールのいずれかで教室名、住所、氏名、年齢、電話番号、18歳未満の方は保護者名をご記入の上、

〒518・8501

伊賀市上野丸之内116番地

伊賀市教育委員会上野分室

☎22・9680 FAX22・9692

E-mail: ukyoui@city.igal.g.jp

または

〒518・1422

伊賀市平田3154番地

伊賀市大山田B&G海洋センター

☎47・0551 FAX46・1190

E-mail: obg@city.igal.g.jp

お申込ください。

定員になり次第締め切りします。

## BCG予防接種をまだ受けていない方は、早く受けましょう

本庁健康保険政策課

結核予防法の一部改正により、平成17年4月1日からBCG予防接種の対象年齢が変更されます。

現在、生後3カ月から4歳未満となっていますが、改正

後は生後6カ月未満となりますので、現在3カ月から4歳未満のお子さんでBCG予防接種をまだ受けていない方は、ぜひ接種してください。

#### 【ところ】

指定医療機関

#### 【自己負担】

無料

#### 【接種方法】

▼予防接種を希望する医療機関でご予約ください。

▼市内以外の医療機関で接種

される方は、必ず事前に当課へ連絡してください。

▼接種時は母子手帳をご持参ください。

#### 【問い合わせ】

健康保険政策課健康推進係

☎22・9652

## 償却資産申告書の提出をお願いします

本庁税務課

市内で会社や工場、商店などを経営している方(法人・個人)は、償却資産申告書を提出してください。

「償却資産」とは、土地・家屋以外の事業を行うための資産で、

①構築物(緑化施設、舗装路面など)

②機械及び装置

③車両(自動車税のかかるものは除く)

④工具・器具・備品

等の有形固定資産をいいます。

\* 申告用紙は12月上旬に発送しますが、もし届かない場合はご連絡ください。

#### 【提出期限】

平成17年1月31日(月)

#### 【提出先・問い合わせ】

税務課資産税係

☎22・9614

## 「都市再生街区基本調査」に伴う測量等実施のお知らせ

上野支所産業振興課

この度、国土交通省が実施する「都市再生街区基本調査」の一環として、国土地理院および独立行政法人都市再生機構が、次のとおり測量等を実施することとなりましたので、ご協力をお願いします。

#### 【とき】

平成16年12月～

平成19年3月

#### 【対象地域】

上野都市計画区域内市街化

区域

#### 【作業内容】

①現地調査および基準点の設置

②基準点の測量および現況の測量

#### 【問い合わせ】

上野支所

産業振興課施設整備係

☎22・9668

## 農業委員会委員

### 選挙人名簿登録申請書の提出について

農業委員会

農業委員会委員選挙人名簿は、毎年1月1日現在、市内に住所を有する人で、登録資格要件を備えている人(農業生産法人の組合員または社員を含む)からの申請によって作られます。この名簿に登録されていないと投票もリコールの請求もできません。今年も登録申請書の用紙を配布しますので、必要事項を記入、押印の上、平成17年1月7日までに伊賀市農業委員会まで提出してください。

#### 【問い合わせ】

伊賀市選挙管理委員会

☎22・9601

伊賀市農業委員会事務局

☎22・9669

## 高齢者向け 優良賃貸住宅の 入居者を募集します

本庁事業調整課

高齢者向けの優良賃貸住宅制度を利用した民間の賃貸住宅です。

室内はバリアフリー化され、緊急通報装置など高齢者向けの設備が完備されています。

### 【募集期間】

12月1日(水)～14日(火)

### 【住宅所在地】

伊賀市上野恵美須町

### 【募集戸数】 8戸

### 【入居資格】

- ① 60歳以上であること。
  - ② 入居者が単身であるか、同居者が配偶者若しくは60歳以上の親族
  - ③ 入居時において自立した日常生活を営むことができる健康状態にあること。
  - ④ 独立の生計を営み、入居者と同等以上の収入を有する保証人が2人あること。
- 【申し込み・問い合わせ】  
社会福祉法人  
いがほくぶ彩四季  
☎26・0011

## 成人式に ご出席ください

教育委員会生涯学習課

新成人の皆さんの前途を祝福し「成人式」を開催します。

対象者は昭和59年4月2日から昭和60年4月1日までに生まれた方です。伊賀市に住民票のある方には12月初旬に案内状を発送しますが、学校や就職などで市外に転出されている方もご出席ください。

### 【とき】

平成17年1月10日(祝)

受付 午後1時30分～  
開式 午後2時～

### 【ところ】

伊賀市文化会館

さまさまホール

### 【内容】

- ビデオメッセージ  
新成人を教えた中学校の先生方から新成人に対するお祝いのメッセージを収録し、ビデオレターとして成人式会場のスクリーンに上映します。
- 式典

【お願い】 駐車場が限られており、混雑することが予想されますので、公共交通機関をご利用いただくか、または乗り合わせでご来場ください。また、伊賀県民局北側駐車場

### ■シャトルバスのご案内 乗車定員36人

行き	伊賀県民局駐車場発	伊賀市文化会館着
	①午後0時40分 ②午後1時20分	①午後1時 ②午後1時40分
帰り	伊賀市文化会館発	伊賀県民局駐車場着
	①午後3時20分 ②午後4時	①午後3時40分 ②午後4時20分

### ■公共交通機関のご案内 一乗車 コミュニティバス「しらさぎ」(100円) 乗車定員34人

行き	上野産業会館発	伊賀市文化会館着
	午後0時50分	午後1時10分
帰り	伊賀市文化会館発	上野産業会館着
	午後3時20分	午後3時30分

## 第29回おおよまだ元日マラソン

1年の始まりは、まず健康から  
さわやかに汗を流して、新年をスタートしよう!

【主催】 元日マラソン実行委員会  
【とき】 2005年1月1日(祝) ※荒天中止  
受付 : 午前7時45分～  
開会 : 午前8時20分～  
スタート : 午前8時30分～

### 【ところ】

伊賀の国 大山田温泉「さるびの/こころの丘」

【コース】 マラソン 3.5Km、5Km  
ウォーキング 2Km

### 【参加資格】

どなたでもご参加いただけます  
ただし、体調不良の方は、ご遠慮ください。

【募集人数】 先着600人

### 【申し込み】

参加を希望される方は、『住所、氏名、年齢、性別、電話番号、参加種目』を記入の上、下記までお申し込みください。

【申込締切】 12月19日(日)まで

【参加料】 1人 500円

### 【申し込み・問い合わせ】

〒518-1422  
伊賀市平田3154番地  
伊賀市大山田B&G海洋センター内  
元日マラソン実行委員会  
☎47-0551 ☎46-1190  
E-mail : obg@city.iga.lg.jp



からシャトルバスを運行しますのでご利用ください。

### 【問い合わせ】

教育委員会生涯学習課

☎22・9679

## 第7回健康栄養教室 参加者募集

青山保健センター

### 【とき】

1月19日(水)

午前10時～午後2時30分

### 【ところ】

青山保健センター調理実習室

### 【内容】

「貧血予防」をテーマにした調理実習と講義

### 【参加費】

500円(調理実習代)

### 【対象】

栄養に関心のある市民の方

### 【定員】

30人

### 【申し込み・問い合わせ】

1月12日(水)までに電話で青

## 自衛隊生徒募集

### 【受付期間】

平成17年1月11日(火)まで

### 【応募資格】

中卒(見込み含む) 17歳未満男子(昭和63年4月2日)平成2年4月1日生まれ)

### 【第一次試験】

平成17年1月15日(土)

国語・社会・数学・理科・英語・作文(500字)

### 【問い合わせ】

自衛隊伊賀募集事務所

☎21・6720

## 上野市駅前再開発事業等の計画概要閲覧及び説明会

上野支所建設課

上野丸之内地区において、計画している上野市駅前地区市街地再開発事業及びこれに関連する道路の変更・高度利用地区の指定について、次により計画概要書の閲覧及び説明会を実施します。

なお、閲覧期間内は市のホームページにも掲載します。

### 【閲覧期間】

12月6日(月)～17日(金)

午前9時～午後4時

(土・日曜日は除く)

### 【閲覧場所】

上野支所建設課

都市計画係内(北庁舎3階)

### 【説明会日時】

12月21日(火)

午後7時～9時

### 【説明会会場】

伊賀市中央公民館

2階ホール

### 【問い合わせ】

上野支所建設課都市計画係

☎22・9826

## 年末年始の市役所窓口業務等のお知らせ

### ■ごみ収集とごみの持ち込み

年末年始のごみ収集は、ごみ収集日程表に記載のとおり行います。

ごみの持ち込みについては、年末は12月30日(木)まで、年始は1月4日(火)から受け付けますので、指定時間内に搬入してください。なお、特に年末は、ごみ処理施設での受付が混雑しますので、早い時期に各地区の集積場へ出してください。また、多量のごみを直接ごみ処理施設へ持ち込まれる場合は、次のとおり受け付けます。

市では、一部の機関を除き、12月29日(水)から1月3日(月)まで休ませていただきます。ご理解ご協力をお願いいたします。

ごみの種類		年末の受付	業務開始日	持ち込み先
上野・伊賀・鳥ヶ原・阿山・大山田支所管内	可燃ごみ 可燃性粗大ごみ (木製粗大等)	年末は12月30日(木)まで受け付けます。 【受付時間】 午前9時～午後4時30分	1月4日(火) 午前9時から受け付けます。 ※受付時間等詳しくは、ごみ収集日程表をご覧ください。	さくらリサイクルセンター (治田) ☎20-9272
	金属類・紙布類 ビン類・ガラス屑 せともの			しらさぎクリーンセンター (下友生) ☎24-4041
	コンクリート・土・瓦・レンガ・タイル			不燃物処理場 (西高倉) ☎23-8991
青山支所管内	燃やすごみ 木製粗大ごみ 紙繊維類資源	年末は12月30日(木)まで受け付けます。 【受付時間】 午前8時30分～正午 午後1時～4時30分	1月4日(火) 午前8時30分から受け付けます。 ※受付時間等詳しくは、ごみ収集日程表をご覧ください。	伊賀南部清掃工場 (名張市青蓮寺) ☎63-3741
	燃やさないごみ 木製以外の粗大ごみ 布団毛布類 その他資源			伊賀南部最終処分場 (名張市下比奈知) ☎68-6317

### ■戸籍・住民票 窓口業務

婚姻、出生、死亡などの戸籍の届出は受け付けます。

住民異動の届出は受け付けられません。また、住民票、戸籍謄(抄)本などの証明書の発行はできません。

### ■上野総合市民病院診察受付

年末は12月28日(火)まで、年始は1月4日(火)から診察を行います。休み期間中の救急診療は、救急医療情報センター☎24-1199または☎64-1199(旧青山町の方)へお願いします。

■小児科休日診療当番

まず、かかり付け医へ連絡してください。  
連絡が取れない場合は、下表の医療機関へ連絡してください。

月日	医療機関名	電話番号
12月19日(日)	岡波総合病院	21-3135
12月23日(祝)	岡波総合病院	21-3135
12月26日(日)	上野総合市民病院	24-1111
12月29日(水)	上野総合市民病院	24-1111
12月30日(木)	岡波総合病院	21-3135
12月31日(金)	岡波総合病院	21-3135
1月 1日(土)	上野総合市民病院	24-1111
1月 2日(日)	岡波総合病院	21-3135
1月 3日(月)	上野総合市民病院	24-1111
1月 9日(日)	上野総合市民病院	24-1111
1月10日(月)	上野総合市民病院	24-1111

■年末年始歯科診療当番

月日	歯科医院名	電話番号
12月30日(木)	武田歯科医院 (上野中町2985)	21-0516
12月31日(金)	中川歯科医院 (上野小玉町3068)	21-0334
1月 2日(日)	服部歯科医院 (佐那具町640)	23-3130
1月 3日(月)	馬場歯科医院 (新堂1276-1)	45-1088

【診療時間】 午前9時～午後5時

■予防が一番！「インフルエンザ」

寒くて乾燥する冬はインフルエンザが活動するシーズンです。そのピークは例年1月から2月に集中します。一人一人の注意でインフルエンザを予防しましょう！

■インフルエンザは、全身に症状が出る感染症です。

インフルエンザは、38℃以上の高熱、重い頭痛、強い筋肉痛や関節痛など全身に症状があらわれ、重症化すると体力のない高齢者や乳幼児では生命にかかわる場合もあります。風邪と軽視しないで、医療機関へ行きましょう。

■インフルエンザは、予防できます。

予防接種は抗体ができるまで、2週間かかります。特に、高齢者やさまざま

まな病気を持った人は早めにワクチンを接種しましょう。ワクチンを接種してもインフルエンザにかかることがあります。その症状は軽くて済みます。

■インフルエンザを防ぐ生活

- ①うがいや手洗いはこまめに
  - ②水分補給に心がけ、体を冷やさない
  - ③室温20度、湿度は50%以上
  - ④バランスの取れた栄養
  - ⑤睡眠を十分に取る
  - ⑥適度の運動
  - ⑦疲労やストレスを貯めない
  - ⑧咳などがある場合はマスクを着用
- インフルエンザは予防が一番。規則正しい生活で予防に努めてください。  
(健康保険政策課健康推進係)



赤ちゃんの検診とお母さんの相談 (12/16～1/15)

検診・相談名	とき	ところ	対象・内容
乳幼児検診	12月21日(火)、1月4日(火)、11日(火) 午後1時30分～2時	上野総合市民病院小児科	生後4カ月、10カ月、1歳、1歳6カ月、2歳児。 ※生後4カ月、10カ月児は、なるべく受診してください。
乳幼児発達検診 股関節脱臼検診	12月21日(火)、1月4日(火) 午後1時～2時	上野総合市民病院整形外科	生後4カ月、10カ月、1歳6カ月児。
1歳6カ月健診	12月14日(火) * 午後1時～1時30分	青山保健センター	対象児には通知します。 ※無料。母子手帳と健診票をご持参ください。
	12月21日(火) 午後1時30分～2時30分	阿山医師会館	対象児には通知します。 ※無料。母子手帳をご持参ください。
3歳児健診 (3歳6カ月)	12月16日(木) 午後1時30分～2時30分	阿山医師会館	対象児には通知します。 ※無料。母子手帳をご持参ください。
	12月22日(水) 午後1時30分～2時	大山田保健センター	対象児には通知します。 ※無料。母子手帳をご持参ください。
乳幼児相談	1月6日(木)、13日(木) 午前9時30分～10時50分	上野ふれあいプラザ2階	乳幼児の計測と相談。母子手帳をご持参ください。 ※無料。6日(木)は7カ月まで、13日(木)は8カ月から。
赤ちゃん相談	12月21日(火) 午後1時30分～3時30分	いがまち保健福祉センター	乳幼児の計測と相談。 ※無料。母子手帳をご持参ください。
赤ちゃん・子どもなんでも相談	12月22日(水) 午前9時30分～11時	大山田保健センター	乳幼児の計測と相談。 ※無料。母子手帳をご持参ください。
赤ちゃん相談・栄養相談	1月11日(火) 午前10時～11時	青山保健センター	乳幼児の計測と相談。 ※無料。母子手帳をご持参ください。
離乳食教室	1月13日(木) 午前11時10分～11時40分	上野ふれあいプラザ2階	離乳食の話と試食。 1月は後期・完了期 ※無料。
なかよし広場	12月24日(金)、1月7日(金) 午前10時～11時30分	上野ふれあいプラザ2階	※無料の遊びの広場です。随時、保健師が相談に応じます。

\*創刊号(11月10日発行)に掲載もれてました。

# 無料相談 (12/16~1/15)

## 法律・人権・行政・心配ごと相談

相談名	上野	伊賀	島ヶ原	阿山	大山田	青山
法律相談 (弁護士)						
人権相談 (人権擁護 委員)	1月13日(木) 午後1時~4時 上野ふれあいプ ラザ3階相談室	1月11日(火) 午後1時30分~4時 西柘植公民館		1月7日(金) 午後1時30分~4時 阿山多目的集会 施設		
行政相談 (行政相談員)						12月20日(月) 午前9時~正午 青山福祉センター
心配ごと 相談 (民生委員・ 児童委員)	毎週火曜日 (祝日の時、翌日) 午前9時~午後4時 上野ふれあいプ ラザ3階相談室	1月11日(火) 午後1時30分~4時 西柘植公民館	1月4日(火) 午後1時30分~4時 島ヶ原老人福祉 センター		1月7日(金) 午後1時30分~4時 大山田東生活改善 センター	12月 8日(水) 12月20日(月) 午前9時~正午 青山福祉センター

## その他各種相談

相談名	とき	ところ
サラ金・クレジ ット問題相談	12月24日(金) (予約制) ☎22-9638 午後1時~4時(上野支所生活環境課)	上野ふれあいプラザ 3階相談室
家庭児童相談 女性相談	月~金曜日(祝日を除く) 午前9時30分~午後5時	市役所本庁南庁舎 中2階 福祉政策課
ふれあい相談 (教育相談)	火~金曜日(祝日を除く) 午前9時~午後4時	上野ふれあいプラザ 青少年センター内
交通事故相談	12月16日(木) 午後1時~3時	市役所本庁南庁舎 1階 第1会議室
緑(園芸)の相談	12月27日(月)、1月11日(火) 午後1時~4時	市役所本庁南庁舎 玄関ロビー
心身障害者 職業相談	12月16日(木) 午後1時30分~4時	かしの木ひろば (上野寺町)
心身障害相談 および中途失明 者歩行訓練相談	1月はありません。	上野ふれあいプラザ 3階相談室
社会保険事務 相談	12月17日(金)、1月5日(水) 午前10時15分~午後2時45分	上野商工会議所
こころの健康 相談	12月16日(木) 午後2時~4時	上野保健所(予約制) ☎24-8045
人権・心配・悩み 相談	毎週水曜日 午前9時30分~午後4時30分	津地方法務局 上野支局☎21-0804
高齢者の就業 相談 (シルバー 人材センター)	1月14日(金) 午後1時30分~3時 12月17日(金) (予約制) ☎24-5800 午後2時~3時30分	木興町市民館 伊賀市勤労者福祉会館 シルバー人材センター
職業相談 (ハローワーク上野)	毎週金曜日(祝日の時、前日) 午後1時30分~3時30分	八幡町教育集会所

## 介護・福祉サービス相談

ふくじゅえん在宅 介護支援センター	福寿園併設 (西山)	24-7158
在宅介護支援セン ターおかなみ	老健おかなみ併設 (上野桑町)	21-8000
在宅介護支援セン ターなしのき	第二梨ノ木園併設 (朝屋)	22-0505
在宅介護支援セン ター彩四季	彩四季併設 (市部)	26-0011
在宅介護支援セン ターいがのしろ	さわやか園併設 (山出)	22-0001
市民病院在宅介護 支援センター	上野総合市民病院 併設(四十九町)	22-1119
在宅介護支援セン ターふれあい	伊賀市社会福祉協 議会内(上野中町)	21-1112

### 健康相談 (無料)

- ▶12月21日(火) 午後1時30分~3時  
ライトピアおおやまだ
- ▶12月21日(火) 午前9時~11時  
壬生野ふれあいセンター
- ▶12月24日(金) 午前10時~10時40分  
上野ふれあいプラザ2階

### ■けがや病気の場合は・・・ 地域救急医療情報センターへ

けがや急病などで、救急車を呼ぶほどではないけれど、どうしても治療を受けたいときは、救急医療情報センター☎24-1199または☎64-1199(旧青山町の方)へお願いします。

# 伊賀市の文化財

1

伊賀地域は北を信楽高原、南から東にかけて布引山地、南から西にかけて笠置山地に連なる丘陵地に囲まれた盆地です。その中を柘植川・服部川・木津川・名張川などが流れ、合流して木津川となり、清らかな水をたたえています。伊勢国・近江国・大和国・山城国に接し、交通の要衝として栄えてきました。

幸いに第2次世界大戦の災禍をほとんど受けなかったことや、私たちの先輩や祖先の人たちが長い歴史の中で文化財を創り出し、育み、今日の世代に守り伝えてくれたおかげで、豊かな歴史的遺産が残っています。

文化財は、有形文化財（建物や工芸品のよ  
うな形のあるもの）、無形文化財（音楽など  
の形のないもの）、民俗文化財（風習や信仰  
などに関わるもの）、記念物（史跡・名勝・  
天然記念物）などに分類されています。それ  
らの中で重要なものを国、県、市が指定や登



▲観菩提寺本堂（烏ヶ原）

録を行ない、重点的に保護しています。また、土地に埋蔵されている文化財（埋蔵文化財）、文化財の保存・修理に必要な伝統的技術・技術も保護の対象としています。

伊賀市における国指定の文化財は41件を数え、その内訳は有形文化財30件（建造物7件、絵画2件、彫刻18件、工芸品1件、書跡2件）、無形民俗文化財1件、記念物（名勝及び史跡1件、史跡6件、天然記念物3件）となっています。

今回は、国指定の建造物を紹介します。

## ■観菩提寺本堂（烏ヶ原）

室町時代前期に建てられたもので、柱はすべて円柱です。側面にある花肘木は珍しいものです。

## ■観菩提寺楼門（烏ヶ原）

室町時代前期のもので、和様を基調とした小型の楼門で、本堂より少し下った時期といわれています。

## ■猪田神社本殿（猪田）

大永7（1527）年のもので、側面の墓股に特徴のある建物です。

## ■高倉神社本殿・八幡社・春日社（西高倉）

高倉神社の3つの社は天正2（1574）年、また大村神社本殿は天正15（1587）年に建てられました。いずれも保存修理工事によって往時の彩色が復元されています。

## ■町井家住宅（枅川）

延享元（1744）年、建立の庄屋の住宅で、主屋と書院からなります。

## ■射出神社十三重塔（長田）

高さおよそ5m。石造物の塔で、室町時代初期のもので。

## 伊賀市の人口・世帯数

（平成16年11月1日現在）

人口 103,270人  
（男） 50,094人  
（女） 53,176人  
世帯数 34,543世帯

平成16年12月1日発行

伊賀市役所

〒518-8501

三重県伊賀市上野丸之内116番地

編集・企画振興部広聴情報課

☎0595-22-9636

伊賀市のホームページ：

<http://www.city.iga.lg.jp/>

## 伊賀市市民憲章



私たち市民は、次の6つの原則により自治を進め、“ひとが輝く 地域が輝く”伊賀市のまちづくりの実現を目指し、この憲章を定めます。

1. まちづくりに関する情報をみんなで共有します。
1. まちづくりには、みんなが参加できるようにします。
1. まちづくりは、みんなで作った計画に基づき実施します。
1. まちづくりは、まず自ら行い、さらに地域内で助け合って進めます。
1. まちづくりは、互いに連携・協力しながら進めます。
1. まちづくりの実施を評価し、次の活動に活かします。



この広報紙は古紙配合率100%の再生紙を使用しています。